

## 認定非営利活動法人スペシャルオリンピックス日本・大阪 プログラム再開ガイドライン

\*各項目の詳細については、日本障がい者スポーツ協会『スポーツイベント開催・実施時の感染防止チェックリスト』を参照

### はじめに

新型コロナウイルスの影響で3月より休止していた活動を再開するにあたりこのガイドラインをまとめました。再開とはいえ、感染防止に留意しながら日常のトレーニングプログラムと競技会の実施できる日を迎えることを願いスタートしたばかりです。これからは、新型コロナウイルスとも共存しなければなりません。このガイドラインを基本にしながら参加するすべての人が安心して楽しく参加できる新たなスペシャルオリンピックスの活動をめざしたいと考えています。

## 1. プログラムの実施準備

### (1) プログラム実施の判断と緊急時の対応について

- ・プログラムの再開や休止等を含む実施の判断については、国や大阪府の感染状況をもとにSO日本とも連携しながら常務理事会にて最終の判断をする。判断に至るまでには、参加者とも意見交換をしながら進める。
- ・感染や感染の疑いが出た場合には、情報が速やかに事務局に共有できる体制を整え、その後の対応については常務理事会で検討し関係機関とも連携し不安の軽減に配慮し感染防止等に努める。

### (2) 事前準備について

- ・各会場の使用に関する注意事項を確認し、必要物品の準備や参加者への周知を行う。
- ・競技ごとのトレーニング計画（中長期及び当日）を作成し、コーチや事務局で確認する。
- ・会場ごとの緊急時の対応と連絡体制を作成する。事務局においても把握する。
- ・会場ごとの受付名簿、感染防止のための衛生用品等を準備する。

### (3) 参加者の準備（アスリート、ファミリー、ボランティア等）

- ・新しい生活様式の実践をすすめる。
- ・日々の体調管理とチェックをすすめる。
- ・基礎疾患のある場合は主治医との相談をすすめ、その内容をもとに配慮事項を検討する。

## 2. プログラム当日

### (1) 参加者へのお願い

- ・健康チェックと参加票への記入して受付で提出。
- ・マスクを着用すること。（トレーニング中においては、コーチの指示に従う。）
- ・移動中の感染予防に注意すること。
- ・活動中の注意事項を守ること。
- ・体調が悪くなった場合は、トレーニングを途中で終了し帰宅することもあることので了承。

### (2) 受付について

- ・受付には手指消毒剤を設置する。
- ・参加者全員に情報の提供を求める。事前に記入できるよう参加票を作成する。
- ・情報とは、氏名、連絡先、当日の体温、体調。

- ・参加者はマスクを着用し、受付担当者はフェースシールド等を着用する。
- ・参加者から提供された情報については、最低1か月は保管する。その際、個人情報の取扱いに十分注意する。

(3) トレーニング中について

- ・参加者は、可能な限り更衣を避けたり、時間を短縮したりできるよう工夫する。
- ・参加者が順守すべき事項や運動・スポーツを行う際の留意点を守る。
- ・コーチが作成したトレーニング計画に沿った活動に無理のないように参加する。
- ・体力の低下や熱中症の可能性を常に意識して、プレーや指導を行う。

(4) トレーニング中に発熱や風邪症状を把握した場合

- ・コーチへ連絡し、速やかに集団から離れた場所で当該ファミリーとともに体調を観察する。
- ・風邪症状が顕著な場合は、速やかに帰宅できるように準備をする。
- ・発熱の場合は、涼しい場所で十分に水分を補給し、15分ごとに検温をして様子を見る。トレーニングへの再参加については、本人、ファミリーとも相談し慎重に判断する。30分以上経っても変化がない場合や風邪症状が現れた場合は、帰宅できるよう準備をする。
- ・不調者への対応は、可能な限り組織のコアメンバーが行う。感染防止には十分配慮して対応する。
- ・不調者は帰宅後の健康状態について、必ず事務局へ連絡する。

3. 感染者等が確認された場合の対応

(1) 参加者の対応

- ・活動終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに事務局まで連絡すること。また、症状があり不安がある場合も遠慮なく連絡をすること。その場合は、府民向け相談窓口(06-6944-8197)を進める。『発熱や風邪症状がある場合の対応』(大阪府作成)参照
- ・発症後は、医師や保健所の指示に従う。活動参加の再開については、関係機関の指示をふまえ事務局とも相談を進めて決定する。

(2) 組織としての対応

- ・発症についての連絡があった時点で、組織として保健所に連絡する旨の了解を得る。
- ・常務理事会で状況を共有したうえで、次のような対応を行う。
  - ◇保健所へ連絡し、その後は保健所の指示のもと感染拡大を防ぐ観点で協力をする。
  - ◇他の参加者への連絡等については、感染拡大を防ぐこと目的にし、保健所の指示のもと状況を鑑みながら偏見や差別が生じないように丁寧な対応を心がける。

4. その他

- ・現時点でのプログラムの参加にあたっての資料は、SO日本・大阪としては、本資料『プログラム再開ガイドライン』、参加者向け『プログラムの再開にあたって(お願い)』、参加票、当日受付表、各競技の留意事項(作成予定)とする。
- ・プログラムの再開については、レクリエーション的な活動から始め、各競技のトレーニングに広げる予定。競技会の開催については、その後の状況を見て判断する。その時点であらためて留意事項等を作成する。

おわりに

この3か月の間、新型コロナウイルスへの不安だけではなくナショナルゲームをはじめとする様々な活動休止のショックの中で、一人ひとりが『今できること』を続けてこられたことと思います。過ごし方は、それぞれ違ったと思いますが、間違いなくすべての人の心の中で大きくなった気持ちがあります。それは、『自分を大切にする気持ち』であり『まわりの人を大切にする気持ち』です。この気持ちは、スペシャルオリンピックスが何よりも大切にしていることです。その気持ちを持った仲間が集まりスポーツをすることで、さらに友情や信頼の輪が広がり、この社会から新型コロナウイルスへの不安と偏見や差別が少しでもなくなることを願いプログラムを再開します。

«参考資料»

- ◇学校における新型コロナウイルス感染症 に関する衛生管理マニュアル ～「学校の新しい生活様式」～ (2020.5.22 Ver.1) [https://www.mext.go.jp/content/20200522\\_mxt\\_kouhou02\\_mext\\_00029\\_01.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20200522_mxt_kouhou02_mext_00029_01.pdf)
- ◇府立学校における新型コロナウイルス感染症対策マニュアル 0528 版 [\[PDF ファイル/3.83MB\]](#)
- ◇府立学校における新型コロナウイルス感染症対策マニュアル別添資料 [\[PDF ファイル/3.3MB\]](#)
- ◇新型コロナウイルス感染症にかかる府立支援学校における教育活動の再開についての留意事項 (R2.0521 時点) [\[PDF ファイル/1.23MB\]](#)
- ◇「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」  
<https://www.jsad.or.jp/news/%E6%94%B9%E8%A8%82%E3%82%A4%E3%83%99%E3%83%B3%E3%83%88%E5%86%8D%E9%96%8B%E3%82%AC%E3%82%A4%E3%83%89%E3%83%A9%E3%82%A4%E3%83%B3.pdf>  
<https://www.jsad.or.jp/news/%E6%94%B9%E8%A8%82%E3%83%81%E3%82%A7%E3%83%83%E3%82%AF%E3%83%AA%E3%82%B9%E3%83%88.pdf>  
<https://www.jsad.or.jp/news/%E7%A7%BB%E8%A1%8C%E6%9C%9F%E9%96%93%E3%81%AB%E3%81%8A%E3%81%91%E3%82%8B%E9%83%BD%E9%81%93%E5%BA%9C%E7%9C%8C%E3%81%AE%E5%AF%BE%E5%B F%9C%E3%81%AB%E3%81%A4%E3%81%84%E3%81%A6.pdf>
- ◇大阪コロナ追跡システムリーフレット <http://www.pref.osaka.lg.jp/attach/38692/00000000/leaflet%20.pdf>